

2019年11月20日
東海旅客鉄道株式会社
東京ステーション開発株式会社

お土産と手土産の専門店街『東京ギフトパレット』が誕生

東京オリンピック・パラリンピックの開催や、その後に控える東京駅周辺の再開発により、東京駅をご利用されるお客様がますます増加することが見込まれます。これらのお客様の様々なニーズにお応えするために、ご旅行の際にお買い求めいただくお土産はもちろん、訪問先に持参する手土産にも最適な商品を取り揃えた新たな専門店街『東京ギフトパレット』を2020年初夏に八重洲北口にオープンしますので、その概要をお知らせします。



外観イメージ



内観イメージ

1. 「東京ギフトパレット」概要

(1) 名称・ロゴ

お客様がお土産や手土産をその時々のごシーンや気分に合わせて選ぶことができる彩り豊かな売場にしたいという想いを込め、「東京ギフトパレット」と名付けました。



東京ギフトパレット

TOKYO GIFT PALETTE

ロゴ

(2) 特徴

東京駅八重洲口は、周辺のオフィス街と新幹線をはじめとした交通網が生み出すビジネスのご利用と観光・帰省時のご利用が多いのが特徴です。この八重洲口を訪れるお客様のニーズに応えるため、手土産とお土産を揃えた約30店舗の専門店街をオープンします。

① 訪問先に持参する手土産の充実

ご訪問先に喜ばれる手土産として、いちご大福の元祖と言われる大正元年創業の老舗「大角玉屋」が東京駅に初出店するなど、主要百貨店で定評のある和洋菓子店舗が数多く出店します。



「いちご豆大福」商品イメージ

②観光や帰省時に最適なお土産の充実

新しい東京土産として人気の「ザ・メープルマニア」を製造販売する(株)シュクレイが、新たに手掛けるチーズとフルーツのお菓子ブランド「ネコシェフ」をはじめ、有名菓子メーカーの新ブランドが複数出店します。



「ネコシェフ」商品イメージ

③食品販売・飲食店舗の充実

八重洲北口エリアでお客様のご要望を踏まえ、厳選された弁当・総菜をお買い求めいただける店舗をオープンします。また、日本橋口エリア1階の「スターボックス」を東京ギフトパレットに移転し、2階に約70席のゆったりお過ごしいただける空間を提供します。1階にはドリップコーヒーの持ち帰りに便利なテイクアウト専用カウンターを設置します。

(3) 700系新幹線車両のリサイクル

700系新幹線の車体に使用されていたアルミをリサイクルし、八重洲北口のコンコースや東京ギフトパレットの柱・天井などに使用します。桜の花びらや店先の「のれん」をイメージしたデザインの装飾を施し、東海道新幹線ならではの質感のある空間を演出します。



700系新幹線



「のれん」イメージ



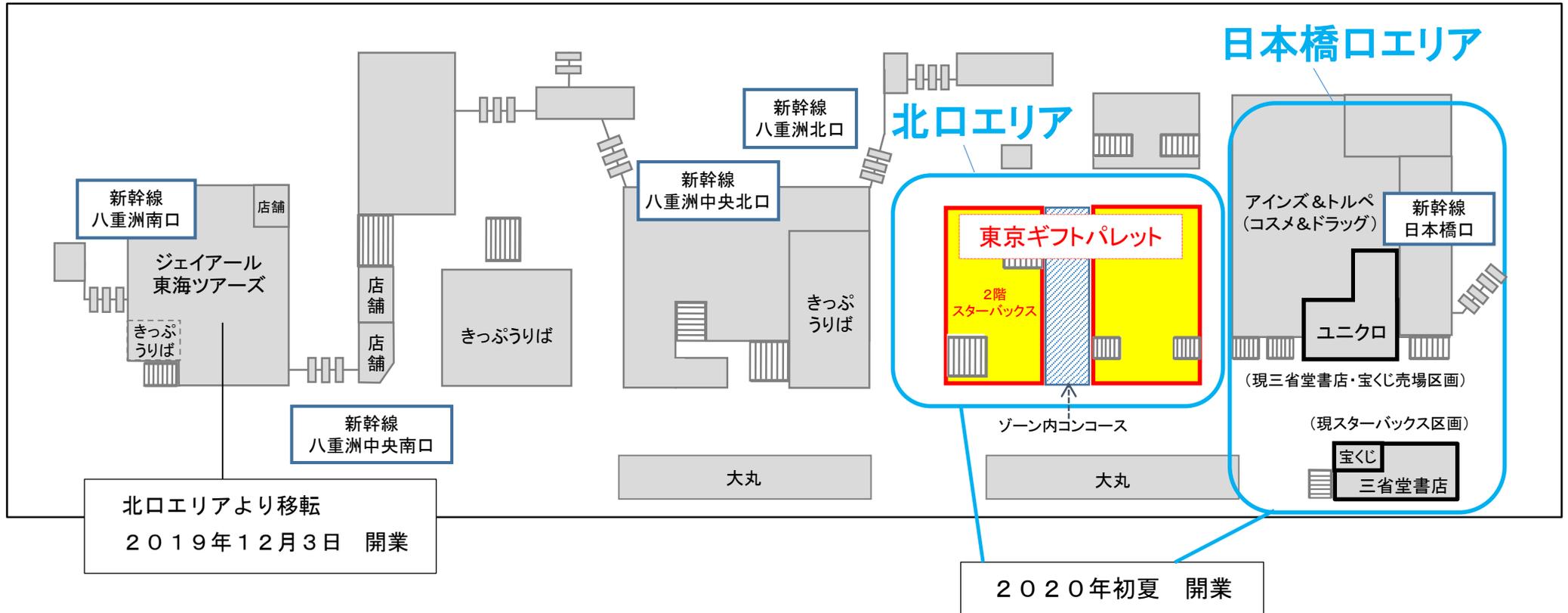
桜の花びらをデザインした
「柱・天井」イメージ

2. 八重洲日本橋口エリア 店舗リニューアル概要

八重洲北口における「東京ギフトパレット」の開発と併せて、日本橋口の店舗リニューアルも行います。

「ユニクロ」がリニューアルオープンし、国内のお客様はもちろん、インバウンドのお客様にも喜んでいただける商品を取り揃えます。また、「三省堂書店」と「宝くじ売場」もリニューアルし、三省堂書店ではビジネスパーソンにおすすめの書籍を揃えたコンセプトショップを展開します。

<東京駅八重洲口リニューアル後全体図>



<東京ギフトパレット計画概要>

所在地 (アクセス)	東京都千代田区丸の内1-9-1 (東海道新幹線 八重洲北口改札を出てすぐ)
開発面積	約1500 m ²
店舗数	約30店舗
運営会社	東京ステーション開発株式会社
開業予定	2020年初夏



コンコース (現状)



コンコース (2020年初夏~)